

**平成２６年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力
「オレンジ・ベイ公立小学校校舎拡張計画」渡し式**

６月１６日、中野大使は、ポートランド県のオレンジ・ベイ公立小学校にて行われた、平成２６年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「オレンジ・ベイ公立小学校校舎拡張計画」の引渡し式に出席し、グウェンドリン・リンジー＝ジョンソン校長に新校舎の寄贈をしました。

１９４０年の創立当時は、大教室１室のみを有する本校舎しかなかった同校ですが、年々生徒数が増加し、現在は約２００名以上もの児童がおり、読書室や以前使っていた古いトイレ舎を改築して教室に使っています。このプロジェクトでは、２教室を有する新校舎を増築し、また、防犯用のフェンスを設置することによって、生徒達に適切な教育環境を提供することを目指します。

当日の署名式へは、ルエル・リード教育・青年・情報大臣、ダレル・ヴァズ無任所大臣（首相府情報・通信担当）、ウェイン・マッケンジー・ポートランド市長、リンカーン・サクスター主席治安判事、同校関係者など約５０名が出席しました。リード教育・青年・情報大臣をはじめとする来賓、学校関係者たちは、日本の援助への謝意を述べ、新校舎を大切に使い更に生徒の学力向上に励むことを約束しました。中野大使は教育の重要性と、日本政府はジャマイカにおいて教育分野の支援を重視しており、今後も支援を続けていく方針であることを述べました。また、中野大使は、このプロジェクトへの支援を通じて、日本とジャマイカとの間の友好関係が一層発展することを期待すると述べました。



寄贈校舎の引渡し



リード大臣と共に教室を視察する本使